

かさまつ

# 青少年育成町民会議だより

はじめてみませんか・・・

## 地域のふれあい



西宮町 木工工作大会 (産霊神社)



西宮町の子どもたちが何代にも渡って神さまに見守られながら遊んだ産霊神社。今も町内の大切なコミュニケーションの場所です。

子ども会の七夕に合わせて行われた木工工作大会。ポスト、鉛筆立て、鍋敷きなどを作りました。

参加者は幼児から高齢者までの幅広い年齢層。暑い日でしたが、産霊さまの何十年何百年の樹々の陰をお借りして涼しく作業をすることができました。

できあがった作品は日頃お世話になっている「子ども110番」のお宅へお届けし、産霊神社の神さま同様、これからも子どもたちを見守ってくださいようお願いします。

▼田代東「ふれあいバーベキュー大会」(秋葉神社)

▼西町「三世代ふれあいグラウンドゴルフ」(みなと公園)



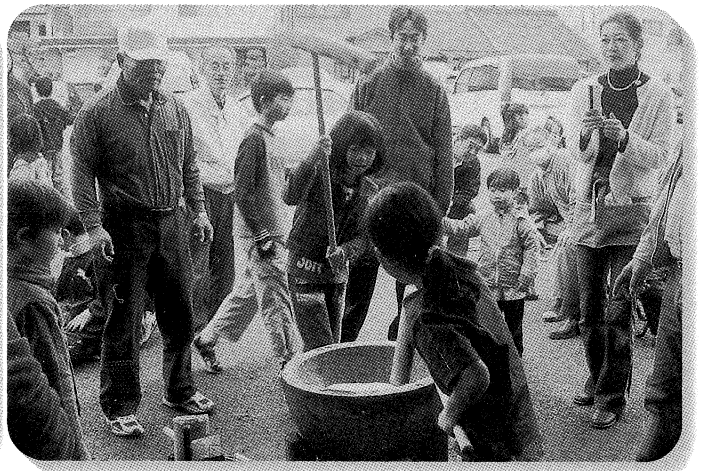
# 三世代ふれあいの活動

## 地域活動部会

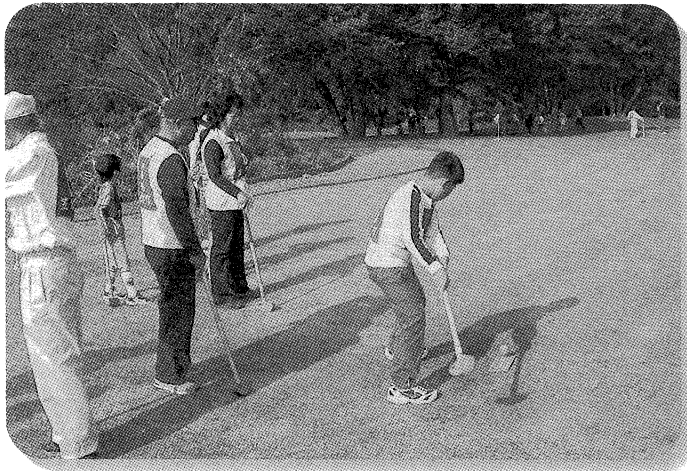
地域活動部会では、青少年の健全育成や地域の活性化を推進するために、町内育成員を中心に特色ある活動を通して、子どもからお年寄りまでがともに交流する三世代ふれあい活動を進めています。



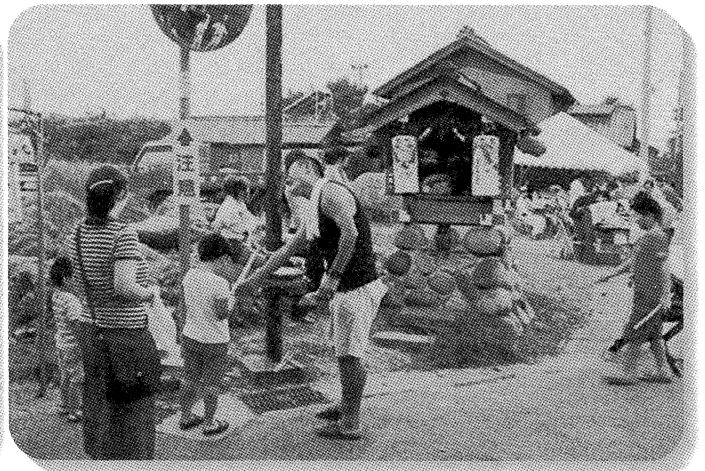
▲大池町三世代交流会「植樹」(桜町堤防沿い)



▲春日・東陽・常盤町「三世代ふれあいもちつき大会」(福祉会館駐車場)



▲江川「三世代ふれあいスポーツ大会」(江川グラウンド芝広場)



▲北及第一「地蔵祭」(北及第一町内地蔵前)



# 少年の主張大会

中央公民館  
H.18.6.25  
(敬称略)

## 青少年教育部会

### 優秀賞 小学生



木島 常並      木部 栞      篠原 光明  
永田千穂理      山田 美晶      赤塚 幸美

最優秀賞に選ばれた下記の2名の方は、  
県大会出場者選考委員会に推薦されました。  
おめでとうございます。

### 最優秀賞



川島 寛之

### 優秀賞 中学生



名倉 諒人      神谷 彩乃      横田 美月

### 最優秀賞



荒木 由季

## 非行対策部会 街頭啓発活動

## 青少年により環境を

7月2日(日) 青少年非行防止活動として  
「笠松駅」「本町通り」「ユーストア(米野)」「  
トミダヤ(長池)」にてティッシュや生花を配りました。



▲公民館前にて出発式



▲配布用ティッシュと花のセットは岐阜工生徒たちの協力



▲トミダヤ(長池)での啓発活動風景

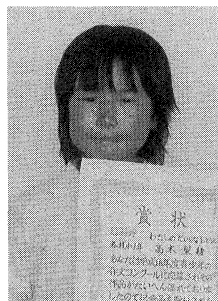


▲ユーストア(米野)での啓発活動風景

# 青少年の作文 テーマ「家庭・学校・地域」

町の審査結果で、下記のとおり選ばれました。おめでとうございます。(敬称略)

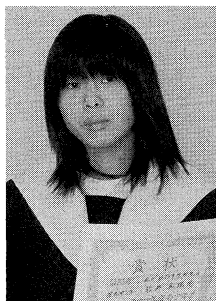
## 最優秀賞



松枝小1年  
高木 梨緒



松枝小6年  
赤塚 幸美



笠松中2年  
岩井 真璃花

## 優秀賞

- 笠松小 2年  
日比野 翔
- 下羽栗小 2年  
松原 祐衣
- 笠松小 6年  
堀島 啓徳
- 下羽栗小 5年  
安藤 千春

# 青少年健全育成講演会を開催しました

テーマ『青少年の心をつかんだ取り組みを・・・』

講師 岐阜振興局青少年担当 今井田 康雄 氏  
日時 平成18年11月21日

地域の後継者を育成するために、大人が積極的に地域に関わることが大切です。青少年の育成のための地域の取り組みについてお話いただきました。



## 編集後記

今年度ほど子どもたちを取り巻く「命」を考え、語られた年はなかったかもしれない。友人間、家族間での殺害、いじめによる自殺、プールでの事故、飲酒など危険運転の車に奪われた命等々、悲しいことに、思い出し切れないほどの命の失われた事件、事故が後を絶ちませんでした。かつて日本にもあった国民全体の命が軽んじられた時代。

—SENSEI—あれからの六十年、個々を大切にするように育てられた戦後世代。大切なものは個々のなんだったのか。個々の主義、主張を履き違えてしまったばかりに、個である自身ばかりを優先し、個である相手を思いやれなくなってしまうという。個と個が互いに最優先し大切にすべきもの、それこそが「命」。それをきちんと伝えられない「美しい大人たち」が「美しい国」を作り、担えるはずがない。まだまだ足りません。考えてください、語ってください、子どもたちと一緒に。「命」について。

(シユウ)